

環境方針

現在、私たちを取り巻く環境は、地球温暖化に伴う気候変動の深刻な影響を受け、危機的な状況に直面しています。温暖化は、人間が自然環境への影響を顧みず、利便性や経済性を求め続けてきたことに起因し、今この瞬間も進み続けています。

地球は今、後戻りができなくなるかどうかの転換点にあるといわれています。今こそ、市、市民をはじめ、様々な企業・団体が協調・協力して“持続可能な未来”という目標に向かって行動を起こさなければなりません。

日野市は、地球温暖化阻止に覚悟をもって取り組む決意を示すため、令和4年11月6日「気候非常事態」を宣言しました。私たちは、先導的役割を担う事業者として、率先して行動改革に取り組み、あらゆる事業、あらゆる場面で、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ・持続可能な社会の実現のために、全力でその役割を果たします。

- 1 私たちは、環境への負荷を削減し、自然との共生する持続可能な社会を実現します。
- 2 私たちは、廃棄物の削減、省資源化を推進し、循環型社会を目指します。
- 3 私たちは、再生エネルギーの活用推進・普及を進め、脱炭素化社会を実現します。
- 4 私たちは、環境に関する法規制等を遵守するとともに、汚染の予防に努めます。
- 5 私たちは、あらゆる事業活動を通し、脱炭素化を進めるとともに、環境改善を進めます。
- 6 私たちは、環境目的と目標を設定し、その実現を図り、マネジメントシステムを運用し、定期的な見直しによって継続的な改善を行います。
- 7 私たちは、二酸化炭素排出量実質ゼロ・持続可能な社会の実現のため、率先して学び、常に考え、行動します。
- 8 私たちは、環境方針及び環境マネジメントシステムに基づく活動結果を広く市内外に公表します。
- 9 私たちは、市民・事業者・市民団体と連携・協力して、環境に負荷を与えないまちを実現させるため、先導的役割を果たしていきます。

令和5年4月1日

日野市長 大坪 冬彦

